

2023年8月22日（火）
愛知県都市・交通局港湾課
経営グループ
担当 中島、中村
内線 2762、2763
ダイヤル 052-954-6966
愛知県政策企画局国際課
渉外・交流グループ
担当 橋爪、中根
内線 2256、2445
ダイヤル 052-954-6181
愛知県スポーツ局愛知国際アリーナ課
運営グループ
担当 伊藤、中井
内線 3953、3978
ダイヤル 052-954-6970

知事の米国・南米渡航中の行事結果について

2023年8月21日（月）午前、知事は米国カリフォルニア州ロサンゼルスにおいて、ロサンゼルス港のコンテナターミナル及び移動式水素充填車を視察しました。

その後、駐ロサンゼルス日本国総領事公邸を訪問し、曾根^{そね}総領事から現地情勢を説明いただくとともに、意見交換を行いました。

午後には、最先端のアリーナ運営を視察するため、アンシュッツ・エンターテインメント・グループ（AEG）が運営するクリプト・ドットコム・アリーナを訪問しました。

その後、AEG L.A. LIVE 本社でテッド・フィクレ副会長兼最高法務・開発責任者達と面談し、愛知県新体育館（愛知国際アリーナ）で開催する国際イベントの誘致や海外の最先端アリーナにおける取組等について意見交換を行いました。

1 ロサンゼルス港訪問（担当課：港湾課（名古屋港管理組合））

（1）日時

2023年8月21日（月）午前9時から午前10時30分まで

（日本時間8月22日（火）午前1時から午前2時30分まで）

（2）場所

ロサンゼルス港（フェニックス・マリーン・サービス社コンテナターミナル）

（3）面談者

はた ^なおゆき
秦 直之

豊田通商アメリカ社社長

マット・ディキンソン フェニックス・マリーン・サービス社

Sustainability Director

（4）愛知県側出席者

大村秀章知事

(5) 内容

知事の冒頭挨拶の後、豊田通商アメリカ社から、ロサンゼルス港での同社の水素・FC（燃料電池）に関する取組として水素製造や水素利活用の実装実証などの紹介、説明がありました。

知事からは、名古屋港のコンテナターミナルへのFC導入へ大きな関心があることを述べるとともに、「豊田通商アメリカ社が行っているロサンゼルス港の先進的な取組を参考に、名古屋港もカーボンニュートラルポート形成に向けた取組を進めていきたい。」と述べました。

面談後には、コンテナターミナルや移動式水素充填車を視察しました。

【ロサンゼルス港概要】

北米における最大規模の港。コンテナ取扱量においては2000年以来全米1位。

- 稼働開始年月 1907年ロサンゼルス市の管轄となる
- 提携開始年月 1959年に名古屋港と提携を開始
- 従業員数 約1,000人
- 投資金額 15億円



豊田通商アメリカ社による事業説明



記念撮影

(中心が知事、泰氏（知事の右）、ディキンソン氏（知事の左））



移動式水素充填車の視察の様子





＜名古屋港の取組関連に関する問合せ先＞
名古屋港管理組合 企画調整室
次世代エネルギー推進担当（担当：青山、^{もみやま}榎山）
ダイヤル 052-654-7958、052-654-7719

ロサンゼルス港視察の様子

2 駐ロサンゼルス総領事との面談（担当課：国際課）

（1）日時

2023年8月21日（月）午前11時30分から午後1時30分まで
（日本時間8月22日（火）午前3時30分から午前5時30分まで）

（2）場所

駐ロサンゼルス日本国総領事公邸

（3）面談者

^{そねけんこう}曾根健孝駐ロサンゼルス日本国総領事

（4）愛知県側出席者

大村秀章知事

（5）内容

知事からは、「午前中はロサンゼルス港を訪問し、港湾のFC（燃料電池）化事業の視察を行った。ロサンゼルス港と愛知県・名古屋港は1959年から姉妹港であり、今回の視察で得られた知見を基に、名古屋港のカーボンニュートラルポート形成に向けた取組を進めていきたい。」と述べました。

また、水素社会に向けた愛知県の取組のほか、ジブリパーク、愛知国際アリーナ、スタートアップなど本県が推進する主要施策について説明しました。

曾根総領事からは、米国における水素利活用の動向を始め現地情勢について説明があり、幅広く意見交換を行いました。



記念品贈呈



記念撮影

3 クリプト・ドットコム・アリーナ視察（担当課：愛知国際アリーナ課）

(1) 日時

2023年8月21日（月）午後2時から午後3時30分まで
（日本時間8月22日（火）午前6時から午前7時30分まで）

(2) 場所

クリプト・ドットコム・アリーナ

(3) 説明者

AEG（※）

テッド・タナー上級副社長（不動産開発担当）

（※）AEGは、愛知国際アリーナの運営事業者の構成企業であるアンシュッツ・スポーツ・ホールディングスの親会社。

(4) 愛知県側出席者

大村秀章知事

(5) 内容

知事は、AEGが運営するクリプト・ドットコム・アリーナを訪れ、タナー上級副社長からアリーナの機能・運営及びアリーナを核とした地域整備に関する説明を受けました。

その後、クリプト・ドットコム・アリーナの運営の様子等を視察しました。



視察の様子
（知事（右）、タナー氏（左））



記念撮影
（知事（中央）、タナー氏（右））

【クリプト・ドットコム・アリーナ概要】

アンシュッツ・エンターテインメント・グループが手掛けたロサンゼルス・ダウンタウンの再開発計画地、L.A. ライブの中心施設の一つ。

設立 1999年

収容人数 バasketボール開催時約18,000人、コンサート開催時約20,000人。

その他 ロサンゼルス・レイカーズ（NBA）等、4つのチームの本拠地。

4 AEG フィクレ副会長ほかとの面談（担当課：愛知国際アリーナ課）

(1) 日時

2023年8月21日（月）午後4時から午後5時まで
（日本時間8月22日（火）午前8時から午前9時まで）

(2) 場所

AEG L.A. LIVE 本社

(3) 面談者

AEG

テッド・フィクレ副会長兼最高法務・開発責任者

テッド・タナー上級副社長（不動産開発担当）

トッド・ゴールドスティン最高収益責任者（CRO）

(4) 愛知県側出席者

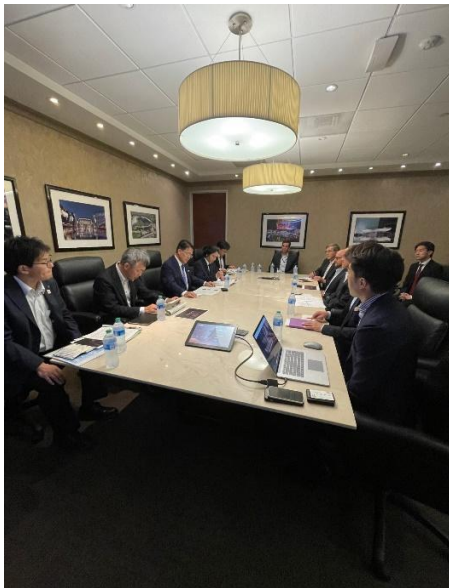
大村秀章知事

(5) 内容

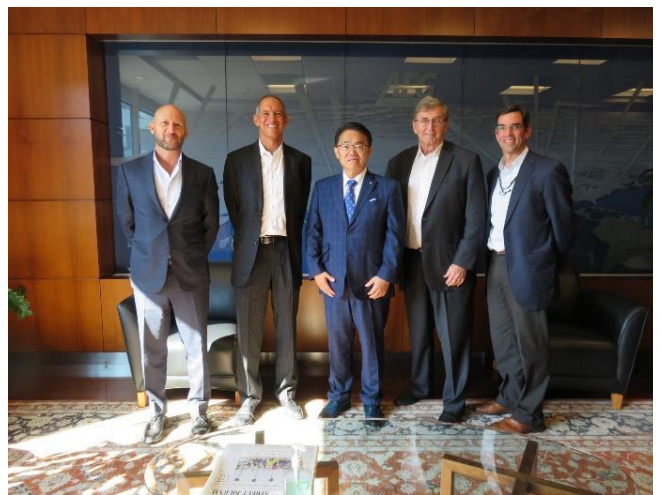
知事は、AEG L.A. LIVE 本社において、テッド・フィクレ副会長兼最高法務・開発責任者ほかと面談し、愛知国際アリーナで開催する国際イベントの誘致や海外の最先端アリーナにおける取組等について意見交換を行いました。

フィクレ副会長からは、「グループのネットワークを活かし、スポーツやコンサートなど、大いに盛り上がるイベントを愛知国際アリーナで開催できるように尽力していく。」との説明がありました。

知事からは、県民が愛知国際アリーナに大きな期待を寄せていることを伝えるとともに、世界最高水準のアリーナにふさわしいコンテンツ誘致を始め、連携を一層強化していくことを確認しました。



面談の様子



記念撮影

（左からゴールドスティン氏、フィクレ氏、知事、タナー氏）